



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

No. 9

令和4年6月27日

「光太夫めぐり」～若松歴史散策～



ねんせい がつ にち だいこくやこうだゆうけんしょうかい かた きょうりょく
 5年生が、6月22日に大黒屋光太夫顕彰会の方の協力で、
 こうだゆう じもと れきし まな れきしさんさく べんきょうかい こうだゆう
 光太夫や地元の歴史を学ぶ歴史散策の勉強会「光太夫めぐり」に参加しました。5年生の2クラスを10人ずつ4班に分けて、
 わかまつしょうがっこうこうてい こうか ひ こうだゆうざざう どうひょう しん
 若松小学校校庭の校歌碑や光太夫座像・道標、心
 かいじ こうだゆう てら しせき
 海寺など光太夫ゆかりのお寺や史跡をめぐりました。また、

じもと かた きょうりょく じぞうどう ひやくまんべん おお じゅうず ぎょうじ さんか
 地元の方の協力によって地蔵堂の「百万遍」という大きな数珠をまわす行事に参加さ
 せていただきました。それぞれの訪問地での滞在は短い
 じかん ですが、わかまつ まち ある こうだゆう わかまつ れきし
 時間でしたが、若松の町を歩き、光太夫や若松の歴史について
 けんしょうかい かた かた べ かた せつめい
 顕彰会の方や語り部の方からわかりやすく説明をしてい
 ちいき れきし ぶんかいさん まな せんじん
 いただきました。地域の歴史や文化遺産を学びながら、先人の
 どりょく わかまつ みりょく し こどもたち きょうど あい ころ
 努力や若松の魅力を知って、子どもたちに郷土を愛する心
 はぐく きかい
 を育むよい機会となりました。



5年社会見学に行きました！



がつ にち もく ねんせい しゃかいけんがく よっかいちちやぎょうしんこう
 6月23日(木)、5年生が社会見学で四日市茶業振興セン
 よっかいちこう よっかいちこうがい かんきょうみらいかん
 ター、四日市港ポートビル、四日市公害と環境未来館を
 おとず じぶじょう まな じっさい ぼしよ
 訪れました。授業で学んだことを、実際にその場所や
 しせつ あし はこ じぶん め みみ たし
 施設に足を運び、自分の目や耳で確かめることによって
 りかい ふか しゃかいけんがく もくてき よっかいちちやぎょうしんこう
 理解を深めるのが社会見学の目的です。四日市茶業振興セ

センターでは、お茶を摘む時期やお茶の種類、お茶を製造する工程、お茶農家の方の仕事な
 せつめい き あと ちゃばたけ けんがく こ
 どについて説明を聞き、その後で茶畑を見学しました。子どもたちは、説明や見学の後
 ねっしん しつもん よっかいちこう
 に熱心に質問をしていました。四日市港ポートビルでは、
 かい てんぼうだい けしき なが よっかいちこう れきし
 14階の展望台からの景色を眺めながら、四日市港の歴史と
 げんざい やくわり せきゆかがく など せつめい う
 現在の役割、石油化学コンビナート等について説明を受け
 よっかいちこうがい かんきょうみらいかん こうがい
 ました。四日市公害と環境未来館では、公害によって「ぜ
 けんこうひがい ひとびと ようす こうがい かいけつ
 んそく」などの健康被害にあった人々の様子や公害を解決





するために関係した人々について証言ビデオや展示資料で調べたり、語り部さんから話を聞いたりして学習しました。子どもたちは見学場所での約束をしっかりと守って、マナーよく見学をしていました。見学したことをしっかりとまとめ、社会科の学習に役立ててほしいと思います。

第2回 学校運営協議会開催

6月24日（金），第2回学校運営協議会を開催しました。学校からは年間の行事計画（津波避難訓練，運動会など）や交通安全の徹底，学校支援ボランティア拡大等について提案しました。それぞれに，情報交換しながら，話し合いを深めることができました。また，樋口コーディネーターより，「ラジオ体操の取組」「学校運営協議会からのお願い」についての提案とコミュニティ・スクール研修会の報告がありました。

【意見交流】

- 地域のみなさんのおかげで学校の環境は維持されていく。環境維持の必要性を感じる。
- ふれあいフェスタ若松を今年は従来通り開催する。学校からは5年生と3年生の参加を予定している。新型コロナウイルス感染症予防の観点から開催場所について検討している。
- 津波避難訓練と引き渡し訓練について地域全体で考え，協力していく。
- 交通安全の徹底について，学校と地域がそれぞれすべきことを明確にして取り組んでいく。
- 運動会は新型コロナウイルス感染症予防対策として，内容や方法を変更して実施していく。児童の熱中症対策（テント設置）については地域としても学校に協力をしたい。
- 夏休みのラジオ体操は，地域交流，青少年健全育成の場として，できる限り実施してほしい。
- 地域と連携した地域学習の取組やコミュニティ・スクールの次のステップである子どもの主体性を伸ばす取組を推進してほしい。

4年食育 「給食から出るごみについて考えよう」



6月24日（金）の3，4限に，4年生が栄養教諭の北川先生と担任による食育の授業をうけました。まず，給食を作る時に出るごみやそのごみがどのように処分されているかを考えました。また，給食の食べ残しも生ごみとなることや若松小では何人分ぐらいの食べ残しが発生しているかを知って，

食べ残しを毎日処分する調理員さんの思いにもふれながら食べ残しを減らす方法を考えました。最後に普段の給食時間を振り返り，なぜ給食を残すのか，残さず食べるにはどうしたらよいかを自分たちなりに考えて発表しました。食べ物を大切にし，残さず食べようとする意欲をもてるとよいですね。